

新しい学びプロジェクト

市町等と東京大学による協調学習研究連携 平成25年度報告会

平成22年度から市町教育委員会、学校現場の教員、東京大学の研究者が協同しながら、「新しい学びプロジェクト」として、新しい学びのゴールに向けて、協調学習を引き起こす授業づくりを目指した教材の開発・実践・検討のサイクルを形成・発展させてきました。参加団体の独自性を活かしながら、各団体の取組を緩やかにネットワークする形で実践研究の成果共有を図っています。本報告会では、教室レベルでの授業実践、研究をマネジメントする市町レベルの実践、そしてこうした取り組みをつなぐプロジェクトのビジョンについての多角的な報告を基に、次年度以降の研究連携の展望を描きます。

弥生講堂（一条ホール）

- 9:30 - 10:00 受付
- 10:00 - 10:10 開会行事
- 10:10 - 11:15 セッション1「何を目指した取り組みか」
日渡 円（兵庫教育大学 教授、元宮崎県五ヶ瀬町 教育長、元新しい学びプロジェクト代表）
藤井 春彦（独立行政法人 科学技術振興機構 主任調査員、元埼玉県教育局 県立学校部長）
〔コーディネータ〕白水 始（国立教育政策研究所 総括研究官）
- 11:30 - 12:40 セッション2「今何が起きているか」
*小中学校における実践と市町教育委員会としての取り組みの報告
- 12:40 - 13:00 提言「今後に期待すること」
三宅 なほみ（東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構 副機構長）
- 休憩
会場周辺で昼食を取れる場所が限られています。会場には飲食可能なスペースがございますので、昼食のご持参をお勧めします
- 14:00 - 15:30 ラウンドテーブル「小・中学校の各教科における『知識構成型ジグソー法の授業づくりと実践について』」
*国語、数学、社会、理科の4教科での授業実践について、教科ごとの実践報告と意見交換の場を予定しています

弥生講堂アネックス

「新しい学びプロジェクト」参加団体

北海道東神楽町、福島県伊達市、愛知県高浜市、和歌山県有田川町、湯浅町、兵庫県加西市立泉小学校、鳥取県日南町、島根県津和野町、浜田市、広島県安芸太田町、山口県新しい学びプロジェクト研究協議会、福岡県飯塚市、大分県九重町、竹田市、豊後高田市、宮崎県立泉ヶ丘高等学校附属中学校（平成25年12月現在）

参加申込

info@coref.u-tokyo.ac.jp宛に、件名を「2月8日報告会参加申込 お名前」とし、
(1)お名前(ふりがな) (2)所属 (3)メールアドレスをお送りください【2/5(水)締切】

入場
無料

【主催】「新しい学びプロジェクト」研究協議会 / 東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構 (CoREF)



平成26年

2月8日(土) 10:00~15:30

東京大学 弥生キャンパス
弥生講堂 一条ホール及びアネックス

(東京都文京区弥生1-1-1)

東京メトロ南北線「東大前」駅より徒歩3分/東京メトロ丸の内線「本郷三丁目」駅より徒歩15分

【お問い合わせ】

新しい学びプロジェクト事務局

〒820-8605 福岡県飯塚市忠隈523番地 飯塚市教育委員会 学校教育課(担当:末永)
TEL 0948-22-0380(内線2335) Eメール k-suenaga80@city.iizuka.lg.jp

または

東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1(大学総合教育研究センター内)
TEL 03-5841-3682 Eメール info@coref.u-tokyo.ac.jp

ウェブサイト <http://coref.u-tokyo.ac.jp>

